

自己評価公表シート

平成 30 年度 社会福祉法人徳風会

(実施期間：平成 30 年 1 月 1 日～平成 3 月 31 日)

1、本園の保育目標

健康で安全な暮らしのできる子 自分のことは自分でできる子
友達と仲良く遊べる子 自分から進んで取り組み工夫する子 心情豊かな子

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

すべての課題の基となる人材の確保
保育の質の確保のための人材の育成
勤務環境改善に向けての業務の削減

3、

評価項目	取り組み状況
保育計画の計画・実施に関して、保育士間の共通理解を持つ	保育目標のもと、保育の計画に当たっている。 学年別会議等で共通理解を持つよう努めている
子どもの姿を的確につかみ、保育に活かす	子どもの生活の実態に合わせ、保育を行っている。 横浜市総合リハビリテーションセンター等の助言を受けている。
教育の質の向上のために、様々な研修に参加する。また、園内研修を実施する	県・市が行う研修に可能な限り参加している。 各年齢別の会議、給食会議等を行なっている。
保護者の思いの把握に努め、適切に対応する。	保護者からの様々な意見を真摯に受け止め、改善すべきことについては対応をしている。保護者参加の行事等で、園の考えを伝えるよう努めている。

4、項目別の評価の集計

* 評価を行い、上記のような結果が出た。具体的には、下記のような意見が出された。

項目	よく できている	まあまあ できている	あまり できていない	できていない
保育の計画性・共通理解	17%	50%	33%	
計画に基づく保育の実施		83%	17%	
計画・実施の反省・評価	17%	83%		
子どもの姿の把握	17%	83%		
保護者とのかかわり	17%	67%	17%	
関係機関とのかかわり		67%	33%	
研修への参加・実施			67%	33%

5、今後取り組むべき課題と、取り組みの成果

項目	具体的な課題の内容
保育計画の計画・実施に関して、保育士間の共通理解を持つ	<ul style="list-style-type: none"> ・保育の計画・共通理解に関してはクラス内で同じ意識を持って取り組むのが難しく、クラス運営をしていく中では大きな課題でもあり、反省すべき点だったと思う。今後はこの反省を基に、子ども達の様子や保育計画をクラス内でよく話し合い、進めていきたいと思う。 ・前年度までと比べて月齢の差が大きかった為、クラス目標が同じように立てられないことがあり、個々の成長に合わせた保育目標を取り入れるようにした。また、クラスの活動でも個別配慮をしながら無理なく行えるようにした。 ・計画を基に活動を行うようにしているが、その日の状況に応じて実施するようにしている。計画と大幅に変わってしまったときは、その反省や気づきを次の計画へ繋げていけるようにしたい。
子どもの姿を的確につかみ、保育に活かす	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の生活を送ることでいっぱいになってしまい、今までに行ったことのない遊びを活動の中で取り入れることが出来なかったため、手作りのおもちゃ遊びなどを出来たらよかった。 ・一人ひとりが話しを理解しやすいよう、写真やイラストを使用したり必要のない情報が視界に入らないよう環境を整えたり、伝え方を工夫しながら保育を行った。全員が理解して行動することは難しいが部分もあるが、今後も引き続き工夫しながら様々なことを分かりやすく伝えられるようにしていく。 ・子ども達に様々な経験をさせてあげたいと思うが、日々の保育や行事の準備等に追われ、やってみたい活動・製作を実施することが出来なかった。効率よく仕事をして、子ども達にかけられる時間を増やせるようにしたい。 ・今年度から、就学に向けての取り組みのひとつとして、ハンカチ・ティッシュを持参するようにした。子ども達自身も、身の回りの持ち物の管理や自分から進んで準備を行うなど、意欲的に行うことが出来ていた。しかし、忘れてしまったり、持ち物の管理も雑になるなどすることもあったので、「自分の身の回りのことはしっかりとじぶんで行う大切さ」を伝えていきたい。
教育の質の向上のために、様々な研修に参加する。また、園内研修を実施する	法人全体として、研修に前向きに参加できる環境整備に努めていきたい。

<p>保護者の思いの把握に努め、適切に対応する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の関わりではなかなかゆっくりと話す時間や機会もなく、関わりが薄く感じることもあるので、こまめに話をしていけるようにしていきたい。 ・クラス全体を見ることが出来ず、保護者に不信感を与えてしまうことがあったので、全体をしっかりと把握し、保護者に安心感を持ってもらえるようにしたい。
<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の行事や物事の由来について等簡潔に話してしまうことが多かったので、興味を持てるよう丁寧に伝えていけたら良かった。

6、次年度に向けて

保育の計画、実施、評価について、反省を踏まえて次年度以降しっかりと活かしていきたい。ただ、保育の中でじっくりと余裕を持って取り組む時間が充分に取れないことが基本的な課題としてある。良い保育を行う前提として、保育園としてより良い勤務環境を整えていけるように努力していきたい。

また、研修への参加が大きな課題であるが、積極的に研修に参加できるように勤務環境を整える努力を続けたい。また、積極的な職員採用、長く働くことが出来る環境整備にも取り組みたい。

人材の確保については、昨今の社会状況も大変厳しいものがあり、十分な確保が出来なかった。また、保育園の業務の見直しは随時行っているが、それ以上の業務の増加が伴っており、十分な業務の軽減は得られていない。